

# 平成17年3月期 中間決算説明会

平成16年11月11日  
関西電力株式会社

## 資料 目次

平成17年3月期 中間決算実績（連結・単独）	(Page)
・平成16年度中間決算のポイント	----- 1
・平成16年度中間期 単独決算 主要データ	----- 2
・平成16年度中間期 単独損益計算書	----- 3
・経常費用(単独)の増減内訳	----- 4
・平成16年度中間期 単独貸借対照表	----- 5
・平成16年度中間期 連結セグメント情報	----- 6
・平成16年度中間期 連結キャッシュ・フロー計算書	----- 7
・平成16年度中間期 決算概要（連結・単独）	----- 8
・平成16年度 通期収支見通し	----- 9
・平成16年度 通期収支見通し(セグメント別)	----- 10
<b>グループ事業の決算概要</b>	
・平成16年度中間決算（グループ事業）の概要	----- 11
・平成16年度中間決算（ケイ・オプティコム）	----- 12
・平成16年度通期収支見通し（グループ事業）	----- 13
・平成16年度通期収支見通し（ケイ・オプティコム）	----- 14

# 平成16年度中間決算のポイント

## 連結決算：増収・増益（営業利益ベース）

電気事業	夏場の冷房需要の増加等により総販売電力量が増加し、増収に。
情報通信事業ほか	情報通信事業は旧OMP事業の売上げ減少により、減収減益に。 電気事業以外のグループ事業全体では増収減益となるも、黒字を確保。
経常利益	持分法投資損益は減少したが、増益を確保。
中間純利益	特別損失の計上により減益に。

### < 特別損失の計上 >

<b>減損会計の早期適用</b>	単独特別損失 246億円 連結特別損失 428億円	・単独決算 未使用地中電線路他 ・連結子会社 賃貸用不動産、遊休資産他
<b>関係会社の再編</b>	連結特別損失 390億円	・従業員に対する退職金等の清算 290億円 ・固定資産の評価減等 100億円

\* 再編による収支改善効果は、平年ベースで120億円程度と見込んでいる。

総販売電力量の増加もあり、営業利益ベースでは連結で増収・増益を確保。  
減損会計の早期適用は、財務諸表の透明性を高め、財務体質の早期健全性を図ることを目的として実施。関係会社の再編は、コア事業領域の明確化と経営資源の集約化によるグループ競争力の強化を目指して実施。

## 平成16年度中間期 単独決算 主要データ

	H16中間		H15中間		増減
販売電力量(億kWh) (対前年同期比,%)	(105.1)	746	(98.4)	710	+ 36
電灯(億kWh)	(107.3)	230	(97.3)	215	+ 16
電力(億kWh)	(104.1)	516	(99.0)	496	+ 20
原子力利用率(%)		70.3		87.1	16.8
出水率(%)		107.2		117.1	9.9
全日本原油CIF価格(\$/b)		36.8		28.4	+ 8.4
為替レ - ト(インターバンク)(円/\$)		110		118	8

# 平成16年度中間期 単独損益計算書

3

(単位:億円)

	H16中間	対前同 増減額	増減説明
経常収益合計	12,607	+ 474	
電灯・電力料	12,059	+ 427	{ アワー増(+ 36億kWh) 約+590億円 単価減(主に原単位の変動) 約 160億円
その他	547	+ 47	{ 附帯事業営業収益の増加 +53億円等 ガス供給事業 +26億円、燃料販売事業 +21億円
経常費用合計	10,285	121	4ページに記載
経常利益	2,321	+ 596	
渴水準備金引当	28	42	出水率 117.1% 107.2%
特別損失	246	+ 246	減損損失(未使用地中電線路ほか) + 246億円
税引前中間純利益	2,045	+ 391	
中間純利益	1,280	+ 223	

# 経常費用(単独)の増減内訳

4

(単位:億円)

	H16中間	対前同 増減額	増減説明
経常費用合計	10,285	121	給料手当 9(916 907) 退職給与金 280(624 344)
人件費	1,446	300	・数理計算上の差異の償却 174(325 151) ・特別割増金 54(54 0) ・早期退職者に係る終了損益 66(66 0) ・期待運用収益率引上げ(0% 0.5%) 10(0 10) ・過去勤務債務の償却 +53( 53 0、H15年度に償却終了)
燃料費	1,253	+ 335	火力燃料費 +383(644 1,027) { 77-増+210、水力減+50、原子力減+390 原子燃料費 47(272 225) { 購入電力 220
修繕費	666	75	原子力 91(294 202)(定検完了台数 2台:4台 2台) 火力 +20(71 92)(定検完了台数+5台:1台 6台)
公租公課	816	19	固定資産税 15
減価償却費	1,744	+ 78	普通償却費 52、試運転償却費 +129(舞鶴発電所H16.8.4営業運転開始)
購入電力料	2,097	+ 219	他社購入電力料 +231、地帯間購入電力料 12、
支払利息	404	108	残高の減少 51(平均元本 40,649億円 35,887億円) 利率の低下 24(平均利率 2.17% 2.04%) 繰上返済実施差 32(繰上返済元本 649 583億円)
その他	1,857	250	事業外土地の評価損(雑損失) 109 固定資産除却費 75(小容量火力発電所廃止等)

# 平成16年度中間期 単独貸借対照表

(単位:億円)

	H16中間	対前年 増減額	増減説明	
資 産	64,859	548	<ul style="list-style-type: none"> <li>・減価償却</li> <li>・減損会計適用による資産の減少</li> <li>・核燃料減損額</li> <li>・設備投資額</li> <li>・流動資産(売掛金等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1,809</li> <li>246</li> <li>225</li> <li>+ 852</li> <li>+ 816</li> </ul>
負 債	49,646	1,427	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有利子負債(H15末: 35,892 H16中間末:34,269)</li> <li>・引当金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1,623</li> <li>+ 385</li> </ul>
資 本	15,213	+ 879	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間純利益</li> <li>・配当金(H15期末:25円/株)</li> <li>・自己株式(H16.4自己株式買受実施 495万株 他)</li> <li>・株式等評価差額金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>+ 1,280</li> <li>236</li> <li>100</li> <li>62</li> </ul>

## 平成16年度中間期 連結セグメント情報

(単位:億円)

	電気事業	情報通信 事業	その他 の事業	合 計	相殺 消去	連結ベ - ス
売上高	12,359	531	1,466	14,356	1,132	13,223
営業利益	2,712	20	7	2,725	18	2,744
資産	64,916	2,554	4,796	72,268	2,025	70,242
減価償却費	1,745	186	105	2,038	29	2,008
設備投資額	820	163	182	1,166	10	1,156

# 平成16年度中間期 連結キャッシュ・フロ - 計算書

7

(単位:億円)

	H16中間	対前同 増減額	増減説明	
営業活動CF	2,891	590	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電灯電力料収入の増加 <span style="float: right;">+ 300</span></li> <li>・関係会社再編に伴う 退職金他の支払額の発生 <span style="float: right;">500</span></li> <li>・法人税等の支払額の増加 <span style="float: right;">300</span></li> </ul>	
投資活動CF	1,368	+ 128	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産の取得による支出の増 <span style="float: right;">16</span></li> <li>・投融資の回収による増 <span style="float: right;">+ 104</span></li> </ul>	
財務活動CF	1,721	+ 270	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有利子負債の削減額 <span style="float: right;">+ 364</span> (H15中: 1,755 H16中: 1,390)</li> <li>・自己株式の買受の実施 <span style="float: right;">100</span> (H15中: 0 H16中: 100)</li> </ul>	
ネットCF	196	188		

# 平成16年度中間期 決算概要(連結・単独)

8

(単位:億円)

	連結		単独		連単倍率	
	H16中間	対前同	H16中間	対前同	H16中間	H15中間
売上高	13,223	+ 461	12,480	+ 434	1.06	1.06
営業利益	2,744	+ 310	2,702	+ 325	1.02	1.02
経常利益	2,379	+ 579	2,321	+ 596	1.03	1.04
中間純利益	711	368	1,280	+ 223	0.56	1.02
総資産	70,242	1,265	64,859	548		
有利子負債	37,445	1,390	34,269	1,623		
株主資本比率	23.7%	(22.9%)	23.5%	(21.9%)		

(注)「対前同」は、損益計算書項目は対前年同期比、貸借対照表項目は対前年度末比を表す。

## 平成16年度 通期収支見通し

(単位:億円)

	連結		単独	
	H16予想	対H15実績	H16予想	対H15実績
売上高	25,500	+ 98	23,700	52
営業利益	3,150	344	3,000	294
経常利益	2,350	+ 476	2,200	+ 312
当期純利益	730	171	1,210	+ 26

	H16予想		H15実績	
販売電力量(億kWh)(対前年比,%)	(101.5)	1,423	(98.9)	1,402
電灯(億kWh)	(103.4)	462	(97.9)	447
電力(億kWh)	(100.6)	962	(99.3)	956
原子力利用率(%)	75 程度		89.1	
出水率(%)	104.4		113.4	
全日本原油CIF価格(\$/b)	38 程度		29.4	
為替レ - ト(インタ - バンク)(円/\$)	110 程度		113	

# 平成16年度 通期収支見通し(セグメント別)

(単位:億円)

	売上高			営業利益		
	H16予想	H15実績	増減	H16予想	H15実績	増減
電気事業	23,500	23,599	99	3,000	3,302	302
情報通信事業	1,200	1,137	+ 62	40	42	2
その他の事業	3,200	3,340	140	80	119	39
合計	27,900	28,077	177	3,120	3,464	344
相殺消去	2,400	2,676	+ 276	30	30	-
連結ベース	25,500	25,401	+ 98	3,150	3,494	344

# 平成16年度中間決算(グループ事業)の概要

11

(億円)

		H16中間	H15中間	対前年 増減	説明
グループ事業 全体 <sup>1</sup>	外売上高	880	791	+88	
	経常利益	24	24	±0	
総合 エネルギー <sup>2</sup>	外売上高	108	65	+43	・オンサイト発電事業譲受 ・ガス販売増
	経常利益	6	1	8	
	ガス・重油販売量 (LNG換算)	約25万トン	約13トン	+12万トン	
生活 アメニティ	外売上高	160	147	+12	・生活関連サービス売上増
	経常利益	36	31	+5	
情報通信	外売上高	315	328	13	・旧OMP事業売上減
	経常利益	7	13	5	・FTTH販促費用増
電力関連 その他	外売上高	295	249	+46	・電気工事、通信工事 受注拡大
	経常利益	13	22	+8	

<sup>1</sup>THE各社実績合計値ベース

<sup>2</sup> ガス事業(附帯事業)を含む

# 平成16年度中間決算(ケイ・オプティコム)

(億円)

	H16中間 <sup>1</sup>	H15中間	対前年 増減	説明
外販売上高	242	90	+151	・OMP合併(H15年12月) ・FTTH等売上増
経常利益	0.4	8	8	・FTTH販促費用増
個人向けサービス (年度末回線数)	29.4万件	23.6万件	+5.8万件	
うちFTTH	13.5万件	6.8万件	+6.7万件	
企業向けサービス (年度末回線数)	1.1万件	1.0万件 <sup>2</sup>	+0.1万件	

1 H15/12に大阪メディアポート(OMP)を合併

2 OMP回線を含む

# 平成16年度通期収支見通し(グループ事業) (億円)

13

		今回予想	年初予想 (H16/5)	増減	増減説明
グループ事業 全体 <sup>1</sup>	外売上高	2,010	2,020	10	
	経常利益	135	76	+59	
総合 エネルギー <sup>2</sup>	外売上高	233	214	+18	・ガス等、燃料販売拡大
	経常利益	13	0	13	・原料費増加
	ガス・重油販売量 (LNG換算)	約47万トン	約40万トン	+7万トン	
生活 アメニティ	外売上高	360	381	21	・不動産事業開発遅れ
	経常利益	47	24	+24	・再編に伴う収支改善
情報通信	外売上高	658	688	28	・光放送展開遅れ
	経常利益	11	14	3	
電力関連 その他	外売上高	760	737	+23	・電気工事、通信工事 受注拡大
	経常利益	90	38	+51	・再編に伴う収支改善

<sup>1</sup>THE各社実績合計値ベース

<sup>2</sup> ガス事業(附帯事業)を含む

# 平成16年度通期収支見通し(ケイ・オプティコム)

(億円)

	今回予想	年初予想 (H16/5)	増減	増減説明
外販売上高	503	499	+4	
経常利益	1	10	9	・FTTH販促費用増
個人向けサービス (年度末回線数)	43万件	38万件	+5万件	
うちFTTH	25万件	20万件	+5万件	
企業向けサービス (年度末回線数)	1.2万件	1.3万件	0.1万件	

## 平成16年度中間期 有利子負債の削減(単独)

(単位;億円)

	H16/9末	H16/3末	増 減	(再掲)H16中間 期限前弁済	
				実施額(元本)	手数料
<b>社 債</b>	15,752	17,314	1,561	買入消却 126	8(雑損失)
普通社債	13,966	15,528	1,561		
転換社債	1,786	1,786	-		
<b>借入金</b>	18,116	18,578	461	繰上返済 583	37(支払利息)
長期借入金	16,437	16,899	461		
短期借入金	1,678	1,678	-		
<b>C P</b>	400	-	+ 400		
<b>有利子負債</b>	34,269	35,892	1,623	計 709	計 45
<b>期末利率(%)</b>	1.98	2.18	-		

ご質問・お問い合わせ等は、下記までお願いします。

担 当： I R チーム 伊藤・奥出・吉川

電話番号： 0 6 - 7 5 0 1 - 0 3 1 5

0 5 0 - 7 1 0 4 - 1 8 1 8 (伊藤)

0 5 0 - 7 1 0 4 - 1 8 0 7 (奥出)

0 5 0 - 7 1 0 4 - 1 8 1 2 (吉川)

F A X： 0 6 - 6 4 4 7 - 7 1 7 4

e - mail： [finance@kepco.co.jp](mailto:finance@kepco.co.jp)